

2022年1月31日

株式会社 ミライト  
株式会社ミライト・エックス

**株式会社 hapi-robo st への出資および業務提携契約を締結  
～AI コミュニケーションロボット“temi”の  
販売、設置、NW 工事、保守サポート等でパートナーシップを強化～**

株式会社ミライト(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中山俊樹、以下ミライト)は、ロボット「AI コミュニケーションロボット“temi”(以下 temi)」の日本総代理店として、輸入、企画・開発支援、実証実験・実用化、市場展開を行う株式会社 hapi-robo st(本社:東京都世田谷区、代表取締役社長:富田直美、以下ハピロボ社)との間で、1月28日、両社の関係強化のため、ミライトがハピロボ社へ出資し、業務提携契約を締結することに合意しました。

”temi”とは、AIによる対話型コミュニケーションを実装した自律走行型の多目的スマートロボットです。遠隔地からロボットを直接操作することであたかもその人がそこにいるかのような新たなテレプレゼンスを実現でき、いままで人が現地に行かないと見たり聞いたりできなかったことが、離れた拠点間やテレワーク環境であっても遠隔地の好きな場所へ自由に移動しながらコミュニケーションを取ることができます。また、ノンコーディングの簡単なシーケンスプログラムでロボットが自律的にお客様の案内・説明、更に誘導、施設内の巡回や移動監視などを行うこともできます。

日本国内において働き方改革や SDGs への取組が活発化し様々な顧客からのニーズが高まる中、すでに、介護、医療を始めとしたエッセンシャルワーカーの分野において導入や検証が多数行われており、また、小規模から大規模小売店、一般企業にも導入が進んでいるなかで更なる需要が見込まれております。

これまでミライトはグループ子会社である株式会社ミライト・エックス(本社:東京都江東区、代表取締役社長:山口孝雄、以下ミライト・エックス)がハピロボ社と協業し、“temi”の販売及び設置、保守サポート業務を行ってきましたが、上記のような市場背景を受けて、ミライトとハピロボ社はより強いパートナーシップをもって、コミュニケーションロボット“temi”を用いた DX(デジタルトランスフォーメーション)推進を提案し、新たな社会インフラのスマート化ニーズに応えるソリューションとして展開していきます。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社ミライト・エックス  
ロボット・AI 推進室  
TEL: 03-6275-2010  
FAX: 03-5677-2811  
E-Mail: robo@mirait-x.co.jp

**【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】**

株式会社ミライト  
経営企画本部  
広報コミュニケーションデザイン部  
TEL: 03-6807-3711 FAX: 03-5546-2967  
URL: <https://www.mrt.mirait.co.jp/>

## 世界のどこへでもデジタル瞬間移動

スマートスピーカーを実装した AI で自律走行する無限の可能性を持つ「コミュニケーションロボット」



AI  
+  
テレプレゼンス  
ハンズフリー  
ビデオ通話  
+  
モビリティ  
+  
SDK



### AI アシスタント機能

スマートスピーカーと同様、対話型の音声操作に対応した AI アシスタント機能を実装。情報の検索や連携家電の操作、ビデオ通話、メディア再生等ができます。



### テレプレゼンス

世界中のどこからでも temi にアクセスし、あたかもそこにいるように自宅や職場を自由に移動したり、移動しながらのビデオ会話をしたりすることができます。



### モビリティ

16の異なるセンサーを使ったROBOXナビゲーションテクノロジーにて、スムーズな自律走行を実現。リアルタイムなオブジェクトや顔の認識、障害物回避、地図生成により、ユーザ追従（フォロー）やオンデマンドでの地点登録、自動運転によるナビゲーションや案内ができます。



### オープンな開発プラットフォーム

temiにはSDKが用意されており、サードパーティのアプリ開発者が temiのモビリティや音声対話機能を活用した、接客、教育、医療、ゲーム、セキュリティ、娯楽などの、独自アプリケーションを作成することができます。

※SDKはGitHubで公開されています

### ■ハピロボ社について

- 会社名 : 株式会社 hapi-robo st
- 所在地 : 東京都世田谷区等々力 6-27-17
- 代表者 : 代表取締役社長 富田 直美
- 設立 : 2016年7月1日
- 会社概要 : 2016年、株式会社ハウステンボスの子会社として設立。その後、株式会社エイチ・アイ・エスの子会社となりました。ハピロボは、最先端のテクノロジー、インフラストラクチャー、サービスによって新たなイノベーションを創造し、「ロボットを通じて人を幸せにする＝人の能力を引き出し成長させる」というビジョンを持ち、実践をしています。代表の富田氏の下、世界初のロボットが働くホテルとしてギネス認定された「変なホテル」のプロデュース、日本初のインテル製ドローン 300機を群制御する空中ショー、ロボットが本格ドリップコーヒーを提供するカフェを渋谷にオープンするなど多数の実績もあり、ロボットのバリューチェーンをトータルにカバーしたゼネラル・ロボティクス・プロデューサー（GRP）事業を展開しています。